

エコツアーガイド講習会 in 檜原村

開催概要

【日時】 11月18日(月)
10:00-15:40(予定)

【会場】 午前：都民の森 森林館
午後：都民の森 大滝の路

【募集締切】
11月11日(木) 必着

【定員】
先着20名

檜原村の自然や歴史、文化などの地域に根差した資源の魅力をエコツーリズムの考え方に基づいて環境に配慮しながら案内、解説するガイドの育成を目的としています。

午前はエコツーリズムやガイドの仕事や役割などについて学び、午後はフィールドワークとして、実際のガイディングを体験します。

対象は、エコツアーガイドに興味、関心があり、今後檜原村でガイドとして活動したいと考えている18歳以上の方。

講師プロフィール



安類 智仁(あんるい ともひと)【群馬県・尾瀬】

NPO 法人片品・山と森の学校 副代表。1996年から尾瀬国立公園の保護管理活動に従事。尾瀬沼ビジターセンター所長を経て、現在はNPO 法人片品・山と森の学校でガイド育成を担当。これまでの研究テーマは、「環境収容力」、「自然保護と情報発信」、「自然ガイド参加者のニーズ分析」と多岐にわたる。現職のほか、尾瀬ガイド協会 専務理事・認定審査委員、環境省エコツーリズム推進アドバイザー、自然公園指導員、群馬県レッドデータブック改訂検討委員(植物部門)を併任。



横山 昌太郎(よこやま しょうたろう)【香川県】

大学卒業後、環境庁(当時)に入庁。9年間の在職中に、陸中海岸(岩手)や日光(栃木など)の国立公園の自然保護管などの業務に携わるが、2006年に「もっと現場で、自然の不思議や美しさを人々と一緒に楽しむ仕事がしたい」と考え、長野県軽井沢でネイチャーツアーを実施しているピッキオへ入社。ツキノワグマの保護管理なども担当しつつ、ネイチャーガイドとして活動。2016年にピッキオを退社。現在は香川県でDraworthを、志を共にする仲間と立ち上げ、自然と文化を体験できるツアー作りを行っている。

参加申込書

氏名(フリガナ)	性別	年齢	所属(勤務先や所属する任意団体名など)
	男・女	才	
住所	〒		
Tel(携帯可)	E-mail		

【お申込、お問合せ先】 申込書に必要事項をご記入いただき、本講習会事業の受託者である一般社団法人日本エコツーリズム協会宛に、メール又はFAXにてお申込み、お問合せください。

一般社団法人日本エコツーリズム協会 (担当：高橋・赤間)
Email: ecojapan@alles.or.jp FAX: 03-5437-3081
【主催】檜原村エコツーリズム推進協議会

